

塗装をはじめる前に

- ・この取扱説明書をよく読んで手順を確認のうえ、作業をはじめてください。
- ・塗装の前に、大きめのサンプルボードで塗装の練習をすることをお勧めします。
- ・塗装する面は必ずプライマーなどで処理し、サンドペーパーで表面を整えてください。
- ・塗料をつけたくない箇所は、マスキングテープや養生シートなどで覆うようにしてください。
- ・塗装手順については動画でも確認することができます。QRコードから読み取りいただけます。

TOOLS 使用するツール









CATEGORY カテゴリー

PROCESS 塗装手順

METALLICS

MATTE POLISH
マットポリッシュ









1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. 刷毛に多めにトップコートを取り、ランダムに上の方から1㎡ほど塗布します。乾いた時に塗装跡が残らないように、端が乾く前に塗り重ねます。
4. コテを45度の角度で持ち、刷毛跡を整えながら、重なり模様を作ります。コテにたまった余分な塗料は壁に塗り戻しなします。
5. このプロセスを1㎡ずつ繰り返し、壁面の下端まで横方向に塗り進めます。
6. 表面が乾かないうちに、全体を仕上げていきます。すばやく仕上げるためには、2人で作業分担し塗装してください。

METALLICS

METAL TRACE
メタルトレース

コース



1. 【コース/スムーズ】 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 【コース/スムーズ】 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. 【コース/スムーズ】 トップコートを攪拌ヘラなどでよくかき混ぜます。トップコートを刷毛にとり、上のコーナーから内側に向けて塗布していきます。刷毛を十字を切るように動かしながら塗布します。
4. 【コース】 不自然な線が残らないように、表面が乾く前にどんどん塗り広げていきます。
【スムーズ】 1㎡ほど塗布したら、コテを45度の角度で持ち、刷毛跡を整えながら、重なり模様を作ります。コテにたまった余分な塗料は壁に塗り戻しなします。
5. 【コース】 15~25分ほどおき、半乾きの表面に刷毛で十字を描くように塗装し、刷毛跡をなじませます。刷毛に付いた余分な塗料は布で拭き、乾いた状態を保ちます。
【スムーズ】 このプロセスを1㎡ずつ繰り返し、壁面の下端まで横方向に塗り進めます。
6. 【コース】 塗料が乾いてきたら、刷毛の先端に塗料をのせ、十字の刷毛の跡にポンポンとのせるようにしてほかします。
【スムーズ】 塗料がやわらかく、垂れる場合があります。塗料がたれた箇所は、10分ほどおきコテでならします。

METALLICS

REAL IRON
/OXIDISING PATINA

リアルアイアン+酸化剤











1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 塗装前、塗装中にトップコートを攪拌ヘラで、下から上へ定期的によくかき混ぜます。
3. トップコートを刷毛にとり、上部から刷毛を十字を切るように動かしながら塗布します。2時間以上おいて乾燥させてから、2回目の塗装をします。
4. 酸化剤が直接肌に触れないように、ゴム手袋やゴーグルを着用してください。酸化剤は容器を回すように振り、塗装用の容器に移してください。
5. 酸化剤を刷毛で十字を切るように動かしながら塗布します。はっきりしたサビに仕上げたい場合は、24時間以上乾燥させた後に2層目を塗布します。
6. 乾燥した後も、徐々に酸化します。お好みの状態になったら、ナチュラルクリアマットをローラーで塗布することで、サビの進行を遅らせられます。

METALLICS

REAL COPPER
リアル銅パー












1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 塗装前、塗装中にトップコートを攪拌ヘラで、下から上へ定期的によくかき混ぜます。
3. トップコートを刷毛または毛足の短いローラーで上部から均質に塗布します。2時間乾燥させてから、ヤスリをかけて表面を整えます。
4. トップコートを刷毛にとり、2層目をランダムに塗布していきます。1㎡ほど塗り進めたらコテで塗料をならしていきます。
5. コテを45度の角度で持ち、刷毛跡を整えながら、重なり模様を作ります。このプロセスを1㎡ずつ繰り返し、壁面の下端まで横方向に塗り進めます。
6. 24時間以上乾燥させた後、ナチュラルクリアマットを毛足の短いローラーで塗布することで、表面を保護し酸化を遅らせることができます。

METALLICS

REAL COPPER
/OXIDISING PATINA

リアル銅パー+酸化剤











1. 塗装する面はサンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 塗装前、塗装中にトップコートを攪拌ヘラで、下から上へ定期的によくかき混ぜます。
3. トップコートを刷毛または毛足の短いローラーで上部から均質に塗布します。2時間乾燥させてから、2層目を塗布します。
4. 酸化剤は直接肌に触れないように、ゴム手袋やゴーグルを着用してください。酸化剤は容器を回すように振り、塗装用スプレー容器に移して塗布します。
5. 酸化剤を壁面にランダムにスプレーし、柔らかい布を投げて表情を与えます。2時間以上乾燥させた後、水で希釈した酸化剤を、まんべんなくスプレーします。
6. 乾燥した後も、徐々に酸化します。お好みの状態になったら、ナチュラルクリアマットを毛足の短いローラーで塗布することで、サビの進行を遅らせられます。



USER'S MANUAL



www.studioanagram.com

STUDIO ANAGRAM.

販売総代理店
株式会社スタジオアナグラム
〒142-0053 東京都品川区中延2-15-8 4F
TEL 03-6426-9481 FAX 03-6426-9491

STUDIO ANAGRAM, INC.
NOMURA Bldg. 4F, 2-15-8 Nakanobu,
Shinagawa-ku, Tokyo 142-0053, Japan
T: +81-(0)3-6426-9481 F: +81-(0)3-6426-9491

SURFACE

GRAVITY

グラビティ














1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. トップコートをバグズに多めにとり、下のコーナーから塗装を始めます。
4. わずかに角度をつけてバグズを持ち、下から上へと約 50 cm くらいを目安に直線的に動かします。
5. 表面が乾かないうちに、塗装した上端に重ねながら、横へと塗り進めます。目立った縦線が残らないよう注意してください。
6. お好みでバグズの代わりに刷毛を使用することもできます。

SURFACE

INDUSTRIAL

インダストリアル










1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. バグズで上から順に、素早くギザギザに塗布します。トップコートをのせすぎないように注意しながら、薄めに塗布します。
4. 約 1㎡ 塗布したら、まだ乾いていない部分もギザギザのランダムパターンを描きながら下端まで塗布します。
5. 最低4時間放置し、表面が乾いたら、やや粗めのサンドペーパーで、全体を均等にサンディングします。
6. 表面を布で拭き、埃を取り除きます。ナチュラルクリアマットを1層塗布すると塗装面を保護できます。

SURFACE

BRUSHED

ブラッシュ










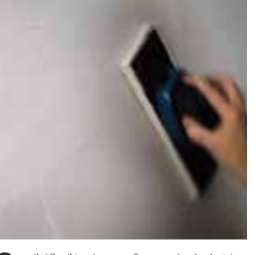





1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. トップコートを刷毛でとり、上のコーナーから十字を切るように動かします。コーナーから内側に向かって塗り進めます。
4. 不自然な線が残らないように塗料が乾く前に塗り広げていきます。
5. 塗料を薄く伸ばし、まだら模様になります。刷毛を動かす際に、力が強く入りすぎないように注意してください。

SURFACE

BLOOM

ブルーム


















1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. バグズにトップコートをとり、上のコーナーから順に、1㎡ほど塗布します。乾いた時に塗装跡が残らないように、ランダムに塗り重ねます。
4. コテに持ち替え、折り重なる模様をなめらかに描きながら、バグズの塗り跡を整えます。コテは45度の角度にしてください。
5. コテにたまった塗料は、定期的に壁に塗り戻します。コーナーに塗料がたまらないように、コテを押し入れてならします。
6. このプロセスを1㎡ずつ繰り返し、下コーナーまで塗り進めます。すばやく仕上げるためには、2人で作業分担し塗装してください。

TEXTURES

RENDERCOAT

レンダーコート







1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 指定のアルチザンベースコートを均質に塗布します。
3. 塗装前、塗装中にトップコートを電動攪拌機で定期的によく混ぜます。
4. 水で湿らせたミトンに、多めに塗料をとり、手のひらで円を描くように塗布します。
5. コテに持ち替え、円を描くように表面を滑らかに整えます。
6. 表面をコテで縦・横方向に削り整えます。約2㎡ずつ、このプロセスを繰り返し、下コーナーまで塗り進めます。24時間放置して、乾燥します。

TEXTURES

SOFT CHALK

ソフトチョーク















1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. 塗装前、塗装中にトップコートを攪拌ヘラで、下から上へ定期的によくかき混ぜます。
3. 上のコーナーから順に、小さめの刷毛を使いマスキングした端に沿って塗装します。コーナーに塗料がたまらないように注意してください。
4. 大きめのローラに持ち替え、全体を均質に塗布します。
5. 2時間以上放置して乾かした後2層目を塗装をします。


TEXTURES

SAND

サンド








1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. トップコート1ℓに対し、70mlの水で希釈します。電動攪拌機、または攪拌ヘラで、下から上へ定期的にかき混ぜます。
3. 上のコーナーから順に、小さめのローラで、マスキングした端に塗ります。
4. 大きめのローラに持ち替え、全体を均質に塗布します。
5. 6時間以上放置して乾かした後同じプロセスで、2層目の塗装をします。







* 専用刷毛での塗装も可能です。その場合、刷毛を十字に動かしながらランダムに塗布します。

TEXTURES

MORTAR

モルタル

1. 塗装する面をプライマー処理し、サンドペーパーで表面を整えます。塗装しない箇所との境界をマスキングします。
2. トップコートを電動攪拌機、または攪拌ヘラで、下から上へ定期的によくかき混ぜます。
3. 1層目の塗装はトップコート1ℓに対して70mlの水で希釈し、小さめのローラで上のコーナーから薄めに塗ります。
4. 大きめのローラに持ち替え、全体を均質に塗布します。
5. 6時間以上放置して乾かした後同じプロセスで、2層目の塗装をします。2層目は希釈していない塗料を使用します。
6. より洗練された仕上げにしたい場合は、希釈していない塗料を専用刷毛で十字に動かしながら塗布してください。